

第9期真庭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）に対する意見と市の考え方

NO.	該当箇所	提出いただいた意見の概要	意見に対する考え
1	57 ページ	サロンなどに利用する公民館等で和室しか使えないと高齢者は不便。椅子購入を支援してほしい。	運動型のふれあい・いきいきサロンを対象に、1団体10万円を上限として、立上・継続支援に係る経費について補助金交付を行っています。備品や運動用具の購入費用が補助対象になりますのでご活用ください。
2	73 ページ	介護関係の人材も重要だが、色々な書類が多いと思うし、手続き等の期間が長いと思う。介護度の進み具合に応じていない。職員の書類作成時間を短縮できるシステムを構築してほしい。	介護関係書類について、色々な書類や手続き期間が必要な状況ですが、介護保険法等の法令に則った必要な手続きです。できる限り効率的な手続きを目指し、時間を短縮できる仕組みづくりに取り組んで参ります。
3	73 ページ	介護保険施設は久世圏域で整備の予定があるが、入所希望の人はみな入れるのか、入りたくても空きがない人はいないのか。	介護保険施設について、施設によっては、空きがなく待機者がいる状況です。第9期真庭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・介護保険事業計画に沿って、介護サービスの充実を図って参ります。
4	89 ページ	PDCA サイクルについて、障がい者計画ではCAPDサイクルになっており、統一した方がいいのでは。	上位計画である真庭市地域福祉計画に合わせて、CAPDサイクルに統一します。